

地域福祉ワークショップ実施状況と今後の取り組みについて

1 目的

参加者同士の自由な意見交換により課題解決に向けた方策を話し合うことで、地域住民の横のつながりを深めるとともに、住民が主体となって地域生活課題の解決に取り組む支えあいの地域づくりを推進するため。

2 これまでの実施状況

<令和2年度>

地域	日 時	会 場	参加者数
京橋	令和2年10月13日(火) 午後6時30分～	区役所 大会議室	29人
日本橋	令和2年10月12日(月) 午後6時30分～	日本橋公会堂 第3・4洋室	30人
月島	令和2年10月22日(木) 午後6時30分～	月島社会教育会館 ホール	27人

主な内容

- ・ 保健医療福祉計画推進委員会委員長挨拶
- ・ 新計画の概要説明
- ・ 保健医療福祉計画推進委員会委員・地域福祉専門部会委員へのインタビュー
- ・ グループワーク（テーマ：『みんなが支え合い、自分らしく暮らせるまちづくりのために』）
- ・ 発表及び講師講評

講師：明治学院大学社会学部社会福祉学科 教授 和氣康太 先生
（保健医療福祉計画推進委員会委員長）

※グループワークには社会福祉協議会の職員がファシリテーターとして参加

<令和3年度>

地域	日 時	会 場	参加者数
京橋	令和4年3月9日(水) 午後6時00分～	京橋プラザ区民館 多目的ホール	11人
日本橋	令和4年3月25日(金) 午後2時00分～	日本橋公会堂 第3・4洋室	12人
月島	令和4年3月23日(水) 午前10時30分～	月島社会教育会館 ホール	16人

主な内容

- ・ 講師挨拶及びワークショップの趣旨説明
- ・ 講演

- ・ グループワーク
（テーマ：『見守り』『居場所づくり』『地域の担い手の養成』『潜在しているニーズへの対応』）
- ・ 発表及び講師講評

講師：駒澤大学文学部社会学科 教授 川上富雄 先生
（保健医療福祉計画推進委員会 地域福祉専門部会専門委員）

共催：中央区社会福祉協議会

※グループワークには社会福祉協議会の職員がサポーターとして参加

<令和4年度>

地域	日 時	会 場	参加者数
京橋	令和5年2月17日（金） 午後6時30分～	区役所 大会議室	
日本橋	令和5年2月1日（水） 午後2時00分～	日本橋公会堂 第3・4洋室	
月島	令和5年1月25日（水） 午前10時30分～	月島社会教育会館 ホール	14人

主な内容

- ・ 講師挨拶及びワークショップの趣旨説明
- ・ 講演
- ・ グループワーク（テーマ：『災害にも強い福祉のまちづくり（地域防災について）』）
- ・ 発表及び講師講評

講師：駒澤大学文学部社会学科 教授 川上富雄 先生
（保健医療福祉計画推進委員会 地域福祉専門部会専門委員）

共催：中央区社会福祉協議会

※グループワークには社会福祉協議会の職員がサポーターとして参加したほか、オブザーバーとして区の防災課及び高齢者福祉課職員、おとしより相談センター職員が参加

3 アンケート結果や地域福祉専門部会委員の意見などから見えてきた課題

(1) テーマの設定

参加対象者を「地域で活動している方、地域福祉活動に関心のある方」としてはいますが、これまでの参加者の多くは既に地域で活動している方となっています。より多くの方に参加いただくためには、地域活動に興味のある方が気軽に参加してみたいと思えるテーマ設定が必要と考えられます。

(2) 参加者のフォローアップ

地域福祉ワークショップでは活発な意見交換が行われますが、課題の洗い出しや解決策の共有で終了しているのが現状です。課題や解決策を地域に持ち帰って共有、検討したり、地域福祉活動に参加したことのなかった方が、ワークショップの参加をきっかけに活動に参加することで、支えあいの地域づくりが進んでいくものと考えていますが、そのためには、参加者同士でその後の行動や活動を振り返り、共有する場を設けることが必要と考えられます。

(3) 多様な担い手の参加

これまでの地域福祉ワークショップは中高年層の方に多くご参加いただきましたが、様々な年代の地域住民が横でつながり、地域活動の更なる発展を目指すためには、幅広い年代の方にご参加いただくための工夫が必要と言えます。

4 今後の展開について

(1) 興味・関心の高いテーマの設定

令和3年度のアンケート結果から、「災害・防災について話し合いたい」など、防災に興味関心が高い様子が伺えたことから、令和4年度は「地域福祉について考えよう～災害にも強い福祉のまちづくり～」をテーマに設定しました。

引き続きアンケート結果等を踏まえ、興味・関心が高いテーマを設定することで、できるだけ多くの方に参加していただき、福祉について考えるきっかけとなることを目指します。

(2) フォローアップ会の開催

参加者同士のつながり構築、意見交換で出てきた課題の解決策を共有、協議する場として来年度は新たにこれまでの地域福祉ワークショップ参加者を対象としたフォローアップ会を開催します。

実施概要（案）

時	期：9月下旬から10月下旬 午後または夜間 1時間半程度
会	場：区役所8階大会議室 ※全地域の参加者対象
対	象者：過去のワークショップ参加者 25名程度
内	容：前回のワークショップから現在までの自身や地域の変化、現在地域で気になっていること、今後ワークショップで取り扱ってほしいテーマなどをグループで意見交換し、意見交換の結果を全体共有する 社会福祉協議会による社会資源の情報提供など

(3) 中高生向け地域福祉ワークショップの開催

多様な担い手の参加に向けて、曜日や時間帯など、より多くの方が参加しやすい開催形態の工夫に取り組むほか、新たに「中高生向け地域福祉ワークショップ」を開催し、将来地域の担い手となる中高生の地域に対する思いや意見の抽出並びに共有することで、中高生が地域づくりや福祉を「自分事」としてとらえるきっかけとし、地域に対する愛着や関心を深める後押しをします。

実施概要（案）

時 期：8月下旬

会 場：区役所8階大会議室 ※オンライン開催についても検討する

対 象 者：区内在住の12歳～18歳の方（中高生）で、福祉やボランティアに興味がある方

内 容：中央区の現状と地域資源に関する講義を行い、中央区の魅力や魅力を伸ばすための
方策を考えるグループワークを行う

いずれも中央区社会福祉協議会との共催により開催する方向で調整する。